

日本標準産業分類第13回改定時の答申での課題

No	通番	提出元	大分類	分類番号等	内容	意見等	担当回	主担当省庁	対応状況及び今後の検討予定
2	A-2	-	I他	I他	項目名 「無店舗小売業」及び「管理,補助的経済活動を行う事業所」:経済センサス(活動調査)における問題点の把握・検証 「無店舗小売業」(ネット販売):見直しの必要性の検討		第3回 第8回	総務省(事務局) 経済産業省	<p>第3回産業分類検討チームにおいて、H28経済センサスー活動調査等のデータを用いて議論された結果を踏まえた理由は以下のとおりである。</p> <p>「無店舗小売業」(インターネット販売)の見直しの必要性について検討したところ、当該分類におけるインターネット販売の構成比等は把握できている。</p> <p>また、「無店舗小売業」の問題の有無等については、当該分類に関して分類の判断の際の疑義件数と訂正件数の割合はいずれも低く、それらの内容に大きな問題はなかった。</p> <p>他方、現行の産業分類では、インターネット販売と実店舗販売を兼業している事業者を把握できないため、どのような分類にすれば産業構造を的確に把握できるかという課題がある。</p> <p>なお、このような状況を考慮し、中分類「60 無店舗小売業」について今回の改定において変更は行わないが、今後の国際分類の検討結果や経済・社会の環境の変化等を踏まえて、日本標準産業分類第15回改定時の課題として検討することも考えられる。</p>

注：上記A-2は、当初A-2、A-3となっていた2つの案件を1つにまとめたもの。